



本庄市保健センターの事業.....対象者は旧本庄市域にお住まいの人です。

内容	日時	対象	その他
3～4か月児健康診査	7月25日 受付/午後1時～1時30分	平成18年3月生まれ	対象者に通知します。 電話による育児相談も随時受け付けています。
9～10か月児健康相談	7月25日 受付/午前9時30分～10時	平成17年9月生まれ	
1歳6か月児健康診査	7月24日 受付/午後1時～1時30分	平成16年12月生まれ	
2歳児健康相談	7月26日 受付/午前9時30分～10時	平成16年6月生まれ	
3歳児健康診査	7月26日 受付/午後1時～1時30分	平成15年6月生まれ	
BCG予防接種	7月4日 8月1日 受付/午後1時～1時30分	平成18年3月生まれ 平成18年4月生まれ	対象者に通知します。 接種可能な月齢は6か月未満です。
コアクラス (育児学級)	7月21日・8月3日 午前10時～11時30分	2～3か月児と保護者	対象者に通知します。
カンガルー広場 (情報交換の場)	7月21日 午前9時30分～正午	0～2歳児と保護者	おやつを持ち込みはご遠慮ください。
すくすく相談 (育児・栄養相談、計測)	7月20日 午前9時30分～11時30分		前日までに電話予約してください。
おや親タマゴ(全4回)	8月4日・11日・18日・19日 午前9時30分～正午	これからママ・パパになる人	初日の前日までに電話予約してください。19日はできるだけご夫婦でご参加ください。旧児玉町域の人も対象。

児玉保健センターの事業.....対象者は旧児玉町域にお住まいの人です。

内容	日時	対象	その他
3～4か月児健康診査	7月4日 受付/午後1時30分～2時	平成18年2月～3月生まれ	対象者に通知します。 電話による育児相談も随時受け付けています。
9～10か月児健康相談	7月4日 受付/午前9時30分～10時	平成17年8月～9月生まれ	
BCG予防接種	8月11日 受付/午後1時30分～2時	平成18年4月生まれ	対象者に通知します。 接種可能な月齢は6か月未満です。 終了後のひよこクラスにもぜひご参加ください。
ひよこクラス (育児学級)	BCG予防接種後に開催します。		
ゆうゆう広場 (情報交換の場)	8月7日 午前9時30分～正午	0～3歳児と保護者	おやつを持ち込みはご遠慮ください。
すくすく相談	8月9日 午前9時30分～11時30分		前日までに電話予約してください。

休日急患の診療

休日急患診療所（本庄市保健センター内 2003）

診療時間 午前9時～午後4時

診療科目 内科・小児科

健康保険証を持参してください。

在宅当番医療機関

診療は午前中のみです。当番医は変更になる場合もありますので、確認してからお出かけください。

7月2日	飯塚内科産婦人科	本庄市	6311
7月9日	黒岩整形外科医院	上里町	娯0551
7月16日	池田レディースクリニック	本庄市	2048
7月17日	五十嵐整形外科医院	本庄市	2313
7月23日	生坂医院	本庄市	4670
7月30日	小林クリニック	本庄市	3371
8月6日	榊クリニック	美里町	娯4151

119番は、緊急時（火災やけが人など）の受付専用電話番号です。夜間など、時間外に診療可能な病院については、児玉郡市広域消防本部指令課（1119）でご案内していますので、ご利用ください。ただし、診療科目によっては、県外や児玉郡市以外の病院をご案内する場合があります。

障害者生活支援センター『さわやか』

5620 FAX 5640

同じ障害がある人による相談

肢体不自由の人 随時受付

聴覚障害のある人 12日

視覚障害のある人 10日

理学療法士による相談

身体障害のある人 15日

介助教室

介助の人 22日

もの作りクラブ

身体障害のある人・その家族 28日

絵手紙教室

身体障害のある人・その家族 22日

は市民プラザで実施します。

時間 午前9時30分～11時30分

午後1時～3時

午後1時30分～3時30分



医療メモ

本庄市児玉郡歯科医師会

誤嚥性肺炎

高齢者は飲み込み障害による感染防御機能の低下により、肺炎になりやすい状態にあります。しかも脳血管障害などの基礎疾患を有する場合はそれに伴う飲み込み障害（嚥下障害）を伴います。

さらに、だ液の分泌量が少ないため口腔内の自浄作用が低下しており、口腔内細菌、食物残渣（残りかす）や逆流した胃の内容物が気道内に流れ込むことにより肺炎を発生します。特に、入れ歯を不潔な状態で使用していると誤嚥性肺炎の大きな原因になります。

「噛め」ば頭も体も若返る！

認知症が進んで寝たきりになっている高齢者は、入れ歯があつていなかったり、流動食に頼っている場合が多いようです。年だから、とあきらめることはありません。入れ歯の噛み合わせを直し、きちんと食べる習慣がもどったところ、認知症の症状が改善し、ベッドから起き上がれるようになったという報告は少なくありません。

咀嚼は、脳を刺激するだけでなく、全身の機能とも密接に関係しています。しっかり噛むためには「80歳で20本」の歯を残すことが理想ですが、次善策として自分にあつた入れ歯を調整することが大切です。

入れ歯の手入れ

食後は入れ歯をはずして、しっかりと洗いましょう。
入れ歯の噛み合わせの面はしっかりと磨きましょう。

入れ歯の洗浄には歯磨き剤を使用しないようにしましょう。（歯磨き剤は研磨剤を含んでいるため、入れ歯の摩擦をおこします。）
効果的な義歯用の洗浄剤を用い、週に2～3回を目安に夜間に洗浄しましょう。（入れ歯に付く歯垢は洗ってもきれいになりません。）

入れ歯をはずしたら、残っている歯もしっかり磨きましょう。
鉤歯（クラスプ・パネのかかっている歯）はむし歯、歯周病になりやすいので特に注意して磨きましょう。落としたりすると破損しやすいので、注意して扱いましょう。

おやすみになる前に入れ歯をはずし、容器内の水中に入れて保管しましょう。

入れ歯は乾燥させないようにしましょう。また、熱にも注意しましょう。